



2020年2月

第51号

# 備前市議会だより

## おもな内容

- P2～ 11月定例会の概要
- P3 各議員の賛否一覧
- P4～ 一般質問  
～13議員が質問に立つ～
- P11 議会報告会のお知らせ  
議長交際費の公開
- P12～ 委員会審査・視察のようす
- P15 政務活動費の概要・議案等  
審議結果
- P16 寒中見舞い・編集後記  
次期定例会の予定

写真は、新庁舎の新議場の整備中のようす

# 11月定例会の概要

〜 17議案、全て可決 〜

第4回定例会は11月27日に開会され、12月20日までの24日間の会期で行われました。

この定例会に付議された案件は、17議案と報告1件、請願2件であり、議題に上った案件のうち最終日までに審議を終え、議決し、閉会しました。

一般質問・質疑は、12月4日から9日にかけて、13人の議員が一般質問にたち、4案件に対する質疑が行われました。

## 田原市長 政務報告

- ◆ 東京岡山県人会に参加  
映画「ハルカの陶」をPR
- ◆ 災害ボランティアセンター  
設置運営の協定を社会福祉協議会と調印
- ◆ 近世教育遺産群連携都市  
災害支援金贈呈（水戸市）
- ◆ 国土交通省へ国道2号整備促進期成会の要望活動
- ◆ 第63回岡山県人の集い「近畿おかやま会」に参加 ほか

## 一般会計補正予算を賛成多数で可決

歳入

- ・子ども・子育て支援臨時交付金 555千円
- ・個人番号カード交付事務費補助金 183千円
- ・障害者自立支援給付費負担金 24,133千円
- ・過疎対策事業債（保育園施設整備）22,000千円
- ・合併特例事業債（三石公民館、三石出張所整備）18,900千円 ほか

歳出

- ・児童措置費（児童扶養手当の増）12,734千円
- ・のら猫不妊去勢手術事業助成金 300千円
- ・久々井温水プール屋上防水改修工事 4,730千円
- ・スクールバス（7台）修繕 3,000千円
- ・体育館屋根防水改修工事（三石小）20,747千円
- ・プール解体に伴う外構整備工事（日生中）11,088千円 ほか

## 新庁舎建設工事の請負契約の変更

### 討論要旨

反対

新庁舎建設工事の請負契約の変更に伴う議会議決前に工事が行われていることは、地方自治法違反でないかと指摘します。

賛成

今回の建設工事の変更は、すべて改良・改善であり、今後数十年は使用される庁舎でありますから、建築業界の技術の進歩も日進月歩であり、変更の提案を取り入れるべきと考えます。



## 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の策定委員会条例の制定

### 【内容】

備前市では、急速な人口減少と高齢化に対応するため、拡大した都市をコンパクトで持続可能な都市構造とするため、3年後の公表を目指し、立地適正化計画の策定と都市計画マスタープランの改定に着手しています。

今回の条例制定により、関係分野の専門家からなる策定委員会を設置し、本格的な検討がスタートします。

### 立地適正化計画とは、

市町村が都市全体を見渡して作成する、居住機能や都市機能の立地等に関する包括的なマスタープラン（都市再生特別措置法第81条）であり、人口密度の維持を目指す「居住誘導区域」と生活サービスを誘導する「都市機能誘導区域」を指定するとともに、これらを誘導するための施策等を記載します。

### 都市計画マスタープランとは、

まちづくりの方向性を示す計画（都市計画法第18条の2）であり、平成22年3月に策定していますが、策定から長期間が経過しており、立地適正化計画と相互に調和と調整を図るため、改定が必要となっています。

なお、令和元年11月1日付で都市計画の変更決定告示を行った伊部・浦伊部地区については、現在、遅れている市道整備に着手する準備を進めておりますが、公表済みの「伊部・浦伊部土地地区画整理事業廃止後のまちづくり基本構想(案)」の方向性を踏まえ、地区の位置付け等について検討します。

（編集委員 掛谷 繁）

## 各議員の賛否一覧（賛否が分かれた案件）

案 件	公 備 明 前 党 市 議 議 団 団		日 備 本 前 共 市 産 議 党 団		経 民 会				健 志 会			新 志 会		賛 成	反 対	
	掛 谷	森 本	中 西	田 口	守 井	尾 川	川 崎	西 上	橋 本	土 器	青 山	藪 内	石 原			星 野
平成30年度一般会計決算の認定について	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	11	3
令和元年度一般会計補正予算（第3号）	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	2
備前市新庁舎建設（建築主体）工事の請負契約の変更について	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	2

### 【表の見方】

- 「○」は賛成、「×」は反対、「-」は表決に加わっていないことを表します。  
記名投票による表決は投票賛否を、起立表決による表決は、「着席者を否（反対）とみなす」備前市議会の先例に基づいて記載しています。
- は賛成又は反対討論を行った議員を示します。

# 一般質問の要旨

登壇した13議員の一般質問通告事項は次のとおりです。

質問議員	質問事項	質問議員	質問事項		
1 青山孝樹	1 文化・スポーツによるまちづくりについて	8 田口豊作	1 浄水場の工事及び運営について		
	2 まちづくり会議について		2 有害鳥獣駆除計画について		
2 尾川直行	3 中学校再編整備について	9 石原和人	3 兵庫県側の産廃処分場について		
	4 メディア教育について		1 備前市の現状と未来について		
	5 新庁舎にふさわしい職場改革について ～明るく市民に優しい新庁舎に		2 地方創生について		
	3 西上徳一	1 旧アルファビゼン跡地活用基本構想策定について	10 藪内靖	3 本市の各種計画について	
		2 学力向上策と教育環境充実の取り組みについて		4 「備前市子ども・子育て支援ニーズ調査結果報告書」について	
3 プログラミング教育の課題と方向について		5 道路環境の整備について			
4 森本洋子	4 子どものために自校式給食の利点をいかすべき	11 川崎輝通	6 本市出身のスポーツ選手について		
	5 台風19号災害の教訓からの防災対策		1 歯科検診と健康について		
	5 掛谷繁		1 生活排水の適正処理について	12 守井秀龍	2 ひなせかき祭について
			2 広報びぜん記事のシリーズ化について		3 スローモビリティの他地区への導入の検討
3 道路整備について		4 市立3病院について			
6 橋本逸夫	4 市街地の空き地活用について	13 中西裕康	5 市中に配布された備前市議会報告について		
	7 土器豊		1 地域医療構想について	6 赤穂線始発便への市営バス接続について	
			2 子どもの安心安全について	1 水道施設の更新に係るDBO方式について	
	3 農業政策について		2 地球温暖化対策について	2 施設の維持補修について	
	4 子宮頸がんについて		3 新図書館建設計画について	3 観光客の誘客整備計画について	
7 土器豊	1 伊部・浦伊部土地区画整理事業の廃止、都市計画道路5号線について	4 吉永駅南口整備計画のその後について	5 子育て支援策の充実について		
	2 防災・減災の取り組みについて	5 浦安市の地域包括ケアシステムから学ぶこと	6 待機児童対策について		
	3 旧アルファビゼン跡地活用基本構想の策定について	7 待機児童対策について	8 中学校統廃合について		
	4 安全・安心の取り組みについて	13 中西裕康	1 中学校の統廃合について		
	5 介護・認知症対策について		2 地域に不可欠な病院をどのように存続させるのか		
8 土器豊	1 人口減少対策について		3 保育園の待機児童の解消のために		
	2 地域通貨の発行について	4 認知症になっても安心して暮らせるまちに ～民間保険を使った事故救済制度を			
	9 土器豊	1 日生町（地域）のまちづくりについて	5 公共工事における民地との境界等の確認について		
		2 JR山陽本線吉永駅南口の開設状況は	6 片上地区の環境の整備について		
		3 市道1号線(大ヶ池～大内～香登本)の拡幅整備を	7 東京オリンピックを控え、備前市独自に聖火リレーを行ってはどうか		
9 土器豊	4 国道2号から備前斎場、茶臼山公園に入る横断橋ができないか	13 中西裕康	1 中学校の統廃合について		
	5 中学校の統廃合について		2 地域に不可欠な病院をどのように存続させるのか		
	10 土器豊		1 日生町（地域）のまちづくりについて	3 保育園の待機児童の解消のために	
			2 JR山陽本線吉永駅南口の開設状況は	4 認知症になっても安心して暮らせるまちに ～民間保険を使った事故救済制度を	
			3 市道1号線(大ヶ池～大内～香登本)の拡幅整備を	5 公共工事における民地との境界等の確認について	
10 土器豊	4 国道2号から備前斎場、茶臼山公園に入る横断橋ができないか	13 中西裕康	6 片上地区の環境の整備について		
	5 中学校の統廃合について		7 東京オリンピックを控え、備前市独自に聖火リレーを行ってはどうか		
	11 土器豊		1 日生町（地域）のまちづくりについて	13 中西裕康	1 中学校の統廃合について
			2 JR山陽本線吉永駅南口の開設状況は		2 地域に不可欠な病院をどのように存続させるのか
			3 市道1号線(大ヶ池～大内～香登本)の拡幅整備を		3 保育園の待機児童の解消のために
11 土器豊	4 国道2号から備前斎場、茶臼山公園に入る横断橋ができないか	13 中西裕康	4 認知症になっても安心して暮らせるまちに ～民間保険を使った事故救済制度を		
	5 中学校の統廃合について		5 公共工事における民地との境界等の確認について		
	12 土器豊		1 日生町（地域）のまちづくりについて	13 中西裕康	6 片上地区の環境の整備について
			2 JR山陽本線吉永駅南口の開設状況は		7 東京オリンピックを控え、備前市独自に聖火リレーを行ってはどうか
			3 市道1号線(大ヶ池～大内～香登本)の拡幅整備を		
12 土器豊	4 国道2号から備前斎場、茶臼山公園に入る横断橋ができないか	13 中西裕康			
	5 中学校の統廃合について				
	13 土器豊		1 日生町（地域）のまちづくりについて	13 中西裕康	
			2 JR山陽本線吉永駅南口の開設状況は		
			3 市道1号線(大ヶ池～大内～香登本)の拡幅整備を		
13 土器豊	4 国道2号から備前斎場、茶臼山公園に入る横断橋ができないか	13 中西裕康			
	5 中学校の統廃合について				

## 日本遺産・観光資源を活かした文化・スポーツによるまちづくりを!!

健志会 青山 孝樹

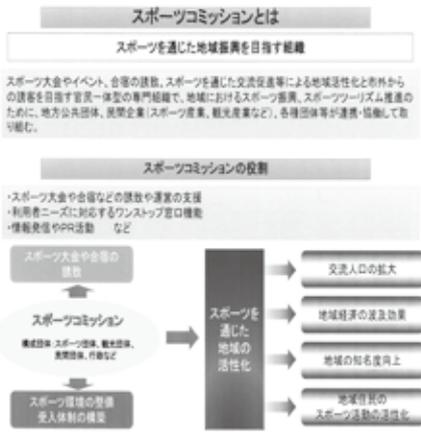


**問** スポーツの持つ可能性と日本遺産など観光資源を結び、文化・スポーツツーリズムの推進を。

**市長** 備前市の持つ文化・スポーツの魅力を観光と組み合わせ、賑わいの創出につなげていくことは重要であると考えております。

**問** 官民一体、全市を上げての取り組みとするための組織、文化・スポーツコミッションの立ち上げを。

**市長** 文化やスポーツを通じた交流促進、地域における振興やツーリズム促進のため、市と民間企業、各種団体等が連携・協働して取組む官民一体の専門組織であると認識している。設立については所属を越えて調査するなど前向きに検討します。



「すべては子どもたちのために」未来を担う子供たちのために、より良い教育環境を

**問** 中学校再編整備実施計画(案)説明会の成果は、今後の進め方は。

**教育長** 4中学校区で4校統合案を見直した経緯や2校統合案についての説明を行った。吉永・三石中学校区では通学方法や適正規模についての疑問、統合後の地域学習のあり方や準備委員会についての意見が出されたが、おおむね肯定的であった。

今後は教育委員会会議の承認を経て準備委員会を設置し、議会の議決を経て令和4年度からの実施を目指します。将来において、学校運営上望ましくない状況が見込まれる場合は、改めて学校配置のあり方を検討します。

**問** 学校・家庭・地域社会が連携したメディア教育の取組みは。

**市長** 大変憂慮しています。**教育長** メディアと子供の関わりは大変大きな課題である。市内各校で情報モラル・セキュリティに関する指導や、家庭におけるメディアスリム化の取組みも実施しています。

## 旧アルファビゼン跡地活用策に若い力、幅広い意見を求め生かすべき

経民会 尾川 直行



**問** 旧アルファビゼン跡地活用基本構想策定について、応募が1社で、(株)丸川建築設計事務所が選定に至った経緯は。

**市長** 事前に業界新聞など通して、周知を図り、7月に第1回プロポーザル公募を行ったが、応募が無かった。施工実績を緩和し、8月に2回目のプロポーザルを行った結果1社のみ応募となった。業者選定は外部委員を入れた評価委員会を開催し厳正に審査し選定した。

**問** 市民等からの意見聴取に若年層、備前緑陽高校など高校生からの意見、また、若手市職員から広く意見を求めるべき。

**市長** 今年度に意見交換会を2回、若年層へのアンケート調査を1回、来年度当初基本構想に対するパブリックコメントを募集する。

**問** あれもこれもでなく、跡地に図書館建設を。

**市長** この場所での図書館建設は現実的ではないと考えている。

### 学力向上策・教育環境充実を

**問** 福井市小・中学校教育の視察からの学びをどう生かすのか。また、「福井市の教育 出前講座」を保護者・市民対象に実施を。

**教育長** 備前市は、学校の小規模化、若手教員の増加、中堅層の薄さ、教育技術の伝承の困難さや学校の組織的力の低下を課題とらえている。中堅職員は視察を通じて組織的取り組み、ミドルリーダーの役割を強く意識できており、継続的に支援している。出前講座の実施については検討する。

**問** 「食は命をつくる」食育の重要性を再認識、自校式給食の継続に工夫し、地産地消の推進、避難所機能の強化を。

**市長** 片上小学校給食調理場は、平成元年度建設の施設で、今後施設、機器の更新に多額の費用を要し、調理場の継続は効率性を欠く。

安全安心な給食を提供するため、充実した施設へ再編する。



片上小学校給食調理場

## 鶴海くく々井間の道路整備について

経民会 西上 徳一



**問** 久々井地区では企業団地が造成され、工場を新設、規模拡張される予定であるが、鶴海から久々井に行く県道は、道が狭く、危険だ。現状よりさらに安全な市道又は、県道を整備することは出来ないか。

**建設部長** 市道、県道ともに現在の交通量から拡幅改良は困難である。過去に市道としてトンネル案を検討した経緯がありますが、事業費が膨大となるため断念しています。

### 生活排水の適正処理について

**問** 佐山地区は瀬戸内市と隣接し、その境には長船町飯井地区で稲作にも用いられる、農業用ため池(荒池)があるが水質調査は行っているのか。

**建設部長** 荒池は瀬戸内市生活環境課が年1回、流入している佐山川は備前市環境課が年2回の水質調査をしている。

### 広報びぜん記事のシリーズ化について

**問** プロスポーツ、アマチュアスポーツを問わず、市内出身者のその後の活躍も取り上げて欲しい。シリーズ化されると、そのスポーツを



急がれる県道39号線(久々井～鶴海)の拡張

目指す子供達の目にも触れやすく、目標になると思うかがが。

**教育部長** 様々な人生の先輩からの言葉は子供達の目標ともなりますので、今後、取り組んで参りたいと考えております。

### 市街地の空き地活用について

**問** 品川リフラクトリーズ株式会社が所有の大淵、大東、伊部の各土地がある。そして片上のパチンコ店跡地など、これらの空き地活用について、市としてどうお考えか。

**市長** 市の将来にとって魅力のある土地だと考えておりますが、民有地であり、所有者の意向もあろうことから、市として有効なものとして判断した時は、公共用地としての評価や財政計画などを踏まえながら検討したいと思えます。

## 子どもの安心安全について

公明党備前市議団 森本 洋子



**問** 市内の「子ども110番の家」の状況。登録後の対応は。

**教育部長** 登録数は横ばい状況で、年一度、登録していただいている家庭、事業所を巡回し、状況把握している。学校や地区の育成会を通じて、新規協力者の推薦、交代など体制の見直しを行っている。

**問** 子どもの安全確保のため、通学路の整備を。

**建設部長** 市道山田原蕃山線は、沿線の用地を購入して拡幅改良する計画に方向転換し、できる箇所から、改良を進める。旧JA伊里支店から赤穂線伊里駅までの舗装は、令和元年12月入札で舗装工事を発注するよう進めている。

### 地域医療構想について

**問** 厚生労働省の公立・公的病院の統合・再編が必要な病院名を公表。リストの中に備前病院と吉永病院がある。市長の見解は。

**市長** 将来的には備前市の病院としての一体化を目標としながらも、当面は北の吉永病院、南の備前病院と日生病院として二極化を進めることが、過渡期の一方法ではないかと考える。病院事業あり方検討会で協議・検討していく。



市道 山田原蕃山線

### 耕作放棄地について

**問** 耕作放棄地を解消していくための備前市の対策は。農業従事者の確保・育成は。

**産業部長** 放棄地になりそうな農地を把握し、新たな耕作者へ斡旋各集落において将来の農地のあり方を話し合う取り組みを開始した。農業従事者は、新規就農者等の確保計画に基づき、確保に努めている。新規参入・Uターンによる担手の育成を図っていきたい。

## 伊部・浦伊部の61ヘクタールの広大な土地を次世代に実現を

公明党備前市議員

掛谷

繁



**問** 伊部・浦伊部土地区画整理事業の廃止、道路変更について

**副市長** 本年11月1日、国から東片上畠田線の変更と4路線の廃止の告知があった。この理由・効果と将来構想について道路部約850mを当初4車線幅員26mを2車線、幅員16mに変更する。その他の4路線は社会情勢の変化と区画整理事業の廃止に伴い、必要性がなくなり廃止とした。今後はまちづくり基本構想を策定し、今年度に骨格道路の概略設計を実施中である。土地取得に巨額の費用が見込まれ、西側の起点、NTNの交差点改良から東へ向けて道路整備を進める。

日本との協議も整備交渉が進まず、未だ整備に至っていない。近年災害が多発しており整備のガイドラインが示される予定で実現可能な工法を研究していく。吉井川の合流地点のポンプ増設は岡山県・国土交通省、岡山県選出の国会議員に対し、合同で要望を行っており、今後も引き続き要望していく。香登川の改修について、県管理部分は毎年岡山県に要望を行っている。市管理分2期工事については、吉井川のポンプ場の増設や県管理の改良に合わせて研究していく。当面は浚渫等の管理を予定している。防災教育・防災意識の重要性は県と協力し、地区・各種団体の出前講座小中学校での避難訓練で防災意識向上を普及していきたい。

**市長** 伊部、弁天川マルナカから

国道2号線暗渠改修工事について伊部東交差点の西側の浸水や大量の土砂が平成15年発生、国道2号及び赤穂線の暗渠改良の必要性を強く認識したところです。市としても改修方法を検討したが、数億円にもなる多額の費用がかかることから、伊部東交差点と合わせ国土交通省にお願いした。JR西



伊部・浦伊部 土地区画整理事業区域

## 人口減少対策について

健志会

橋本

逸夫



**人口減少対策について**

**問** 備前市の最大かつ喫緊の課題は人口減少対策である。以下の対策を実施すべきと考える。

- ① 結婚奨励策（婚活パーティー・結婚祝い金・仲人報奨金）
- ② 不妊治療に市独自の助成策を拡充されたし
- ③ 備前病院に産科の増設若しくは助産師の配置を
- ④ 出産祝い金の増額並びに第二子以降はさらに加算
- ⑤ 子育て支援策（保育園の待機児童解消・学童保育の充実）
- ⑥ 外国人労働者の期限付き移民受け入れの促進
- ⑦ 一極集中している首都圏から災害の少ない備前市への移住促進

**市長** もっともなご提案だと思

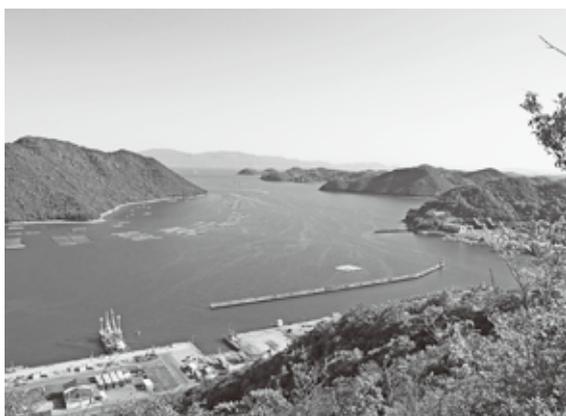
いますが、財政が絡む提案も多く、即座に実施するとは約束できないが、実現に向けて部内で検討していきたい。なお、保育園の待機児童を解消すべく、保育士や保育教諭の確保に努めている。また、男性不妊治療については令和2年度より実施すべく準備している。

**地域通貨の発行について**

**問** 地元経済を活性化させる意味から、先程提案した各種祝い金や助成金並びに既存のものも合わせて、備前市内だけで流通する地域通貨にて支給する制度を採用されたい。なお、取扱店は地元商工会議所及び商工会の会員に限定すべきと考える。

**市長** 検討に値すべきご提案だと思

います。本市でもマイナンバーカードの普及促進のため、独自のポイント制度ができないか。また、本市オリジナル電子地域通貨が出来るのか調査研究します。



楯越山から見た日生諸島の景色

## まちづくりについて

健志会 土器 豊



**問** 合併後、市としてどのような人口減対策をしたのでしょうか。

**市長** 日生地域に限らず、どの地域でも人口減少しており、合併後、日生地域に特化した取り組みというものでなく、市内全域に対する取り組みを行っています。

**問** 職員十自治会十議員十諸団体にまちづくりを立ち上げては。

**市長** 寒河地区では『寒河コミュニティまちづくり協議会』として活動していますが、日生地区は立ち上がっていません。地域の住民、各種団体、各種委員等あらゆる立場の方々呼びかけていきます。

**問** 山陽本線吉永駅南口に改札を設ける計画についての現状は。

**市長** 現在の通路を南口まで増設し、南口にも改札を設けてほしい要望に対して、JRからの提案は南北を結ぶ横断通路を設置する計画で南口に改札を設けるものではなく、市とJRとの考えに開きがあります。

**問** 国道2号線から備前斎場・茶臼山公園への横断橋ができないか。

**副市長** 横断橋約40mには多額の費用が掛かりますし、2号線のトンネルの上は大型車の通行制限が

考えられ、トンネルの強度が必要となりますので、現実には難しいと考えます。

**問** 旧国道市道伊部島田線大ケ池く大内く香登本、道路が狭小であり通行量も多いため危険であるので拡幅整備を。

**市長** 一部拡幅整備をしている箇所がありますが、ご指摘のとおり、土地所有者からの用地協力が大前提であるため、今後、用地協力や地元調整が取れるところから整備してまいります。



狭くて危険 市道伊部島田線（大内）

## DBO方式について

日本共産党備前市議団 田口 豊



**問** 浄水場工事及び管理運営について、DBO方式での発注で透明性は確保できるのか。

**建設部長** 本事業は、公募型プロポーザル方式により選定する。参加資格の確認、審査の二段階により実施します。応募者が、参加資格有資格者であること、一定の実績を有すること。審査は、技術提案書類価格提案書類を受付、審査を実施します。審査は整備事業者選定審議会において技術審査総合評価を行う。この流れの中ですべて公表しており確保できていると考えている。

**問** 委託して問題は起きないか。

**建設部長** 運転管理を委託する予定で、運営は市が行います。

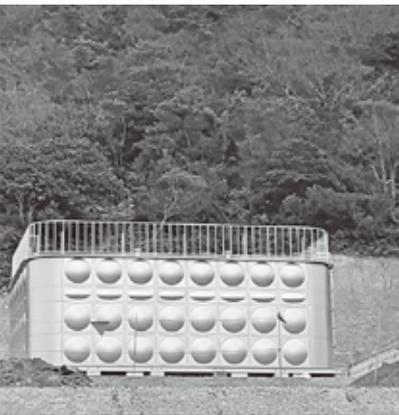
使用料については、収入、支出、預金などの資金で判断し、民間業者は関与しません。水質についても市職員立会いのもと採水し、検査を外部に依頼しています。運転管理を委託後も、職員で業務を監督し、点検、修繕に関わることや運転管理に対してモニタリングを行い、評価することで育成ができると同時に人材確保も必要と考えています。

再委託については6年後までに判断したい。

**問** 兵庫県の産廃場計画地について、県境を越えてモノレールが設置されていると指摘があったが、備前市では業者に指導は行わないのか。反対の意思表示をするべきでないか。

**市長** 兵庫県の産廃処分場については以前お答えしたとおり、資源豊かな海を守るために反対の立場は変わっていません。

県境を越えてのモノレール設置については現場を確認しておりませんが、当該箇所が不確定なことや、すでにモノレールも撤去されていることから現時点での指導は考えていません。



鹿久居島の配水池

## 備前市の現状と未来について

新志会 石原 和人



**問** 「まち」を評価する際、とかく「便利かどうか」の基準が蔓延しているように感じる。備前市は不便な点もあるが、素晴らしいまちだ。そんな備前市ではあるが、ほぼ変わらぬペースで人口が減少している。毎年生まれる赤ちゃんが200人足らず、亡くなる方が約600人、転入と転出では100〜200人のマイナスで、合わせれば年間500人以上のペー

スである。そんな中、人口ピジョンでは人口減少を食い止める施策のひとつとして、未婚率の上昇を食い止めるとあるが、直近の20〜39歳の未婚率はどうなっているか。

**市長公室長** 平成27年では、男性64.1%、女性51.2%となっている。  
**本市の各種計画について**

**問** 現在本市の計画は、実施期間中のもの、策定中のもの、それぞれどれほどあるのか。

**市長** 期間中が52本、策定中が13本となっている。

**子ども子育て支援ニーズ調査について**

**問** 今年1月実施の調査結果の中で、各家庭の子どもの人数に着目した。未回答もあるが、未就学児童の世帯では1人22%、2人46%

3人23%、4人4%、5人以上2%

%、小学生児童の世帯では1人7%、2人45%、3人31%、4人8%、5人以上2%とのこと。ご縁に恵まれ結婚し、子宝に恵まれれば決して少子化ではないことが伺えた大変有意義なこの調査結果をどう生かすかだ。ニーズの高かった子どもたちがのびのびと遊べる公園など環境整備を、今後の施策や計画にぜひ反映させるべき。

**保健福祉部長** 検討したい。

**問** アンケートで子育てに悩む親の姿も伺えた。そこで提案だが、全国の子育て奮闘中のママを応援する活動展開中の「バブリーたまみ」さんのパフォーマンスをNHKで見た。本市でもイベント等に招いてはどうか、まずは研究を望むがいかがか。

**保健福祉部長** 検討していきたい。



## 歯科検診と健康について

健志会 藪内 靖



**歯科検診と健康について**

**問** 歯・歯周病と体の健康には密接な関係があります。他の検診と同様に無料歯科検診を導入しては。

**市長** 県内には既に実施している市があるが受診率が低い。本市で実施する場合においても制度の周知と歯科医師会との協議が課題になります。既導入市の事例を参考にしながら研究したいと考えます。  
**ひなせかきまつりについて**

**問** 賑わう一方で大渋滞という問題があります。何か解決策は。

**市長** 国や県にも協力依頼し、シャトルバスを運行させる、新たに駐車場を確保する、渋滞情報を発信する等々五つの具体策を取りまとめました。効果のほどはまだ分かりませんが、今後もより良い方法を考えてまいります。

**グリーンスローモビリティの他地区への導入予定について**

**問** 鶴海地区以外にも広げられるお考えは。

**市長** 鶴海地区での利用状況を見守り、結果を踏まえてご要望があれば、他地区においても試験運転を実施していきたい。

**市立3病院について**

**問** 再編が必要な病院として公表されましたが、それぞれの方向性をどのように捉えていますか。

**市長** 副市長、市長部局、病院事務部の職員で検討会を設置・協議している。今後は国や県南東部地域医療構想調整会議の動向を注視しながら検討してまいります。  
**赤穂線始発便への市バス接続について**

**問** 部活等で始発便を利用する方を家族が送っているが良い方法は。

**市長** 市営バス管理事務所の移転に伴い備前片上駅を起点とした運行ダイヤも必要になる、全体のバランスを考えながら検討します。



市立日生病院

未来を生きるグレタさんが呼びかけるパリ協定の二酸化炭素削減目標、2030年で45%減を達成できる市政を

経民会 川崎 輝通



**問** 発注方式の変更を事前に総務産業委員会に報告できないのか。

**建設部長** 入札方式については、完了しておるものと認識し、事後報告となった。民間委託に対し、安全な水を給水できるのかなどの不安に答える審議を十分にする必要があったと反省しています。

**問** 浄水場整備検討委員会を設置して事業手法等を検討したのか。

**建設部長** この事業は学識経験者と水道事業体職員を加えた「事業者選定審議会」を設置しています。建設場所、施設能力、浄水方法は、平成27年度の水道事業の変更認可作成時に検討し、決定しています。

**問** 高校生のグレタさんは、スウェーデンの国会議事堂前で学校ストライキを1人で実行して以来、世界の若者が連帯して気候変動の危険性を呼びかけています。国際会議での訴えに対する感想は。

**市長** 彼女の訴えが世界中の人々の心を動かし、賛同の輪が広がっていることは、大変素晴らしいこととあります。

**問** 備前市のCO2削減の達成率はいくらか。

**市長** 本年3月31日時点で201

3年を基準に25.8%の削減です。

**問** 新庁舎の電気契約は、再生可能エネルギーを動力としている新電力を調達先で検討しているか。

**総務部長** 現在、本庁舎を含めて

48施設は、大手電力会社と契約しており、年額で約1千500万円の節約をしています。新庁舎では契約を見直す予定であり、1年後の利用料金を基準に新たに調達先を検討します。電力単価だけを重視するのではなく、環境配慮や再生エネルギー、地域の新電力会社などの要件を考慮してまいります。

**問** 市民交流と知識の交流場所として図書館の建設を急ぐべきでは。

**教育長** 市民の学びの場、交流場所として重要です。

市民アンケート結果を考慮して慎重に検討します。

**問** 旧アルファビゼンを解体せず、改修して図書館として利用すれば、最も安く早く建設できると思うが、方策は検討しないのか。

**総務部長** 図書館に限らず、全国公募しても民間の需要がない上に、多額の改修費用が見込まれているため、この建物を再利用することは現実的ではないと考えています。

災害雨水対策について

経民会 守井 秀龍



**災害対策の雨水対策について**

**問** 災害が起きそうな時、河川のパトロールのマニュアル化やテレピカメラの設置はどのような対応をしているか。

**市長** 洪水により災害が予測される場合、河川水位の状況把握については、市役所担当部署の巡回に加え、消防団の警戒出動を要請し、監視巡回をお願いしている。併せて、気象庁や国土交通省が提供している河川の防災情報の測位データを元に避難判断材料として対応しており、マニュアルはありませぬ。

**市長公室長** 河川に設置されているライブカメラは、備前市内の河川は吉井川、坂根堰付近のカメラのみであります。市内には県管理の河川で8カ所水位計が設置され、状況を把握しています。

**道路・水路の維持補修について**

**問** 市の施設である道路、水路の維持補修について、他市に比べ維持補修費が72%程度で、より一層きれいな街を作らなければならぬのでは。

**市長** きれいな街を作りたいのは同感であり、道路などの痛みが激



金剛川の水位観測所

しい箇所の修繕は、要望があれば状況を確認し、必要に応じて適正に維持管理ができるよう予算計上を行ってまいります。

**問** 市の観光誘客に整備計画が必要では。以前、100万人を目指していたが、現在約80万人、合わせて施設、ソフトの整備が必要では。

**市長** 令和2年度110万人、令和4年度120万人の計画のもと年次的に実施している。今後とも目標に向かって取り組んでいく。

### 「待機児童解消」の問題について、 備前市議会始まって以来の市長質問に答えて

日本共産党備前市議員 中西 裕康



#### 中学校の統廃合について

**問** 小規模校の教育実践の評価は、  
**教育長** 全教員がすべての生徒と関わりを持って、信頼を深めることができる。生徒会活動でも、自分の役割を持ち、責任を持って行動することができることなどがあります。

**問** 三石、吉永中学校の統合は  
こなのつか。

**教育長** これまで丁寧に説明してきましたが、おおむね反対意見はなかったので2中学を統合する。

**問** 丁寧な説明を求める請願が議  
会で採択されている。

**教育長** 請願については重く受け止めている。できるだけ多くの市民から意見を聞いた。

**保育園の待機児童の解消のために**  
**問** 備前市始まって以来の待機児  
童についての市長の見解は。

**市長** 備前市は早くから保育の無償化に取り組んでいたが、体制整備が追い付いていなかった。

**問** 来年の待機は解消されるのか。  
**市長** 昨年を上回る職員採用、香登こども園、大内保育園の増設、認可外保育園、一時保育の拡充等で待機を減らしたい。



香登認定こども園の増設した保育室

**問** 担当課のレベルでの対応はこ  
れが限度。市長が先頭に立って旗  
を振ることが必要ではないか。

**市長** 私は何をすればよいのか。  
議員にお聞きしたい。

**答** 市長から質問を受けるのは初  
めてです。こんな光栄なことでは  
ありません。たとえば、ある自治体  
では保育士不足が原因で保育園が  
開園できなかった。そこで首長は  
保育士の給与を3万円値上げした  
ところ、無事に保育園は開園でき  
た。このようなことは市長でない  
とできない。

**市長** 財政の問題ですから総務部  
長から答弁させます。

**問** その程度の市長答弁ならば、  
総務部長答弁はいらぬ。

## 議会報告会のお知らせ

毎年、全議員による議会報告  
会を市内の各地域にて実施して  
います。

次回の開催は、下記の日程で  
開催いたしますので、議員と市  
民の皆様が意見交換を直接でき  
る機会になります。  
皆様のご参加をお待ちしてい  
ます。

日時	令和2年2月13日(木) 19時開始
場所	吉永地域公民館 研修会議室
問	議会事務局
☎	64-11803

## 平成30年度 議長交際費支出状況の公開

備前市議会では、議長交際費の支出状況を公開し、透明性の確  
保に努めています。  
市ホームページでは、支出項目の明細など、毎月の状況もご覧  
いただけます。

- 慶祝関係 1万円(1件)、□ 渉外 6万7千640円(4件)
- 弔慰関係 2万円(1件)、□ 会費 なし
- 来訪記念品等 1万5千850円
- 合計 11万3千490円

# 総務産業委員会

旧アルファビゼン活用の基本構想策定  
委員会視察の報告 福島県会津若松市

総務産業委員会は、12月10日、12日に開催し、付託された10案件のほか、所管事項を審査しました。審査議案10件は原案可決と決しました。

## 旧アルファビゼン活用検討

跡地活用をどうするかという基本構想について、株式会社丸川建築設計事務所に委託し、市民ワークショップやアンケート調査も実施しながら今年度中には構想案を策定したいとの説明を受けました。来年度には、基本・実施設計、解体に係る予算を計上し進めていく方針が示されました。

問 プロポーザルの結果、

株式会社丸川建築設計事務所と495万円で契約をしているが、委託業務の範囲は。

答 基本構想の策定ということで、契約をしている。

問 基本設計、実施設計も含んだ契約内容と考えていいのか。

答 この契約は、市民にいろいろな意見をもらいながら、策定していくものであります。基本構想の次の段階として、基本設計、実施設計があり、含んだものではありません。

## DBO方式のプロポーザル

今年度の当初予算で計上、可決されている坂根浄水場等の整備事業について、こ

のたび最終的に2グループから提案を受け、審査の結果、株式会社クボタを代表企業とする他6社と構成した共同企業体を最優秀提案者としたことが報告されました。提案内容として、提案価格は約30億円、そのうち6億円以上を市内業者に発注する予定であること、市内業者12社から関心表明書を受理していること、今後内容を詰め契約を行った等の説明がありました。

## 委員会視察の報告

福島県会津若松市

総務産業委員会の7名は、令和元年11月13日、14日に福島県会津若松市に視察訪問しました。

会津若松市では、水道事業において、DBO方式を

採用した事業を実施していることから、先進施策を調査しました。

### ■会津若松市の取組

技術職員の減少、業務不安の軽減、経費削減等のメリットがあるDBO方式による浄水場の更新整備事業について説明を受けました。

これにより、大幅に費用対効果が向上された点と市内業者へ10億円以上の下請け額が拠出された点は委員から評価されるものでした。



(委員長 石原和人)

# 厚生文教委員会

中核機関の設立（権利擁護の充実を）  
委員会視察の報告 愛知県大府市、千葉県浦安市

厚生文教委員会は、12月11日と13日に開催し、付託された8案件のほか、所管事項を審査しました。

審査議案6件は原案可決、  
「備前市認知症の人にやさしいまちづくり条例」の制定を求める「請願」と「国民健康保険の子どもにかかる均等割保険料(税)減免措置の導入を求める国への意見書の提出を求める」請願の2件は、継続審査と決しました。

## 保健福祉部に新課を設置し、中核機関を設立

中核機関は、認知症や知的障害などで判断が不十分な人の権利擁護を支援するため、弁護士会などの専門職団体、医療福祉の関係団

体などと連携して、相談対応や後見人候補の調整といった役割を担います。また、高齢者のみならず、若年世代の相談調整にも対応する

必要があることから、保健福祉部内での権利擁護関係の業務（高齢者は地域包括支援センター、障がい者は社会福祉課）と医療介護連携の関係業務を集約し、新設課の所管とする計画の説明がありました。

## 2中学校統合案について、市民意見の反映を

問 請願などの意見を重く受け止めて意見交換会や説明会で、十分に丁寧な説明をしたと考えているか。  
答 説明会等を20回開催し、

延べ千人を超える方に2校統合案について説明等を行ってきました。強い反対意見もないことから、この案で進めていく予定です。

問 伊里・日生の中学校区の子どもたちについて、また、伊里地区のPTAによるアンケートを要望として考えてもらえるのか。

答 伊里・日生については現状の学校運営を継続します。また、要望が出れば、検討してまいります。

### 厚生文教委員会視察 愛知県大府市、千葉県浦安市

厚生文教委員会は、令和元年11月6日、7日に愛知県大府市、千葉県浦安市に視察訪問しました。

大府市では、「健康都市おおぶ」みんなの健康づくり推進条例の制定について調

査をしました。

委員・会派で協議、調整し、市内関係団体等に説明したうえで、記者会見ののちに、定例会に委員会提出議案として、全会一致で可決されたことは、本市議会においても見習う点でありました。

浦安市では、地域包括ケア評価会議の運営について調査をしました。

地域住民の安心・安全と生活の質の向上を目的として「地域包括ケア評価会議」を平成22年から開催しており、52回に及んでいる。

行政は、制度改革や動向、計画、課題等を発信・通知し、参加者は意見交換し、共有をはかる。行政と参加者が同じ立ち位置で話し合い、補完しあう構造が機能しているとのことだが、本市でも参考となるものでした。  
(委員長 中西裕康)

# 予算決算審査委員会

一般会計補正予算（第3号）を原案可決

予算決算審査委員会は、11月27日、前年度決算の委員長報告を行い、認定と議決されました。また、12月17日、一般会計補正予算第3号を審査し、原案可決として本会議に報告しました。

## ■総合計画・まちひとと社会創造総合戦略策定事業

1千540万円

**問** 計画策定業務の委託料の内容は。

**答** 現行計画の進捗状況の把握を行い、データ分析として指標との効果の検証・評価を行います。また、社会指標、社会経済の動向整理、アンケート調査の分析などを市民意識調査などの

結果と合わせて実施します。また、初めての試みとして総合計画と一緒に実施することで、整合性を図ってまいります。

## ■観光推進事業補助金（モンベル関連事業）

400万円

**問** SEA TO SUMMITの事業計画は。参加者はどのくらい見込んでいるのか。

**答** 来年度は、4月に実施予定であり、本補正予算成立後、準備を始めたいと考えている。

参加者は、300名を上限とし、本年度の237名を上回る参加を期待しています。  
（委員長 橋本逸夫）

## 議会だより 編集委員会の 視察報告

議会だより編集委員会は、令和元年11月1日に瀬戸内市に視察訪問をしました。

瀬戸内市では、議会だよりの編集において、議員が率先して市民の皆さんが読みたくなるような創意工夫をしており、その事例について調査研究を行いました。

### ■特別委員会の設置

特別委員会において、毎年、先進事例の研究のため、視察を行いました。

また、新聞記者等を講師に招聘して研修をするなど、本市においても、委員会の在り方の議論や研修が必要との認識をしました。

### ■QRコードの利用

各議員の一般質問に関しては、以前から映像配信をしており、インターネット上で閲覧ができます。

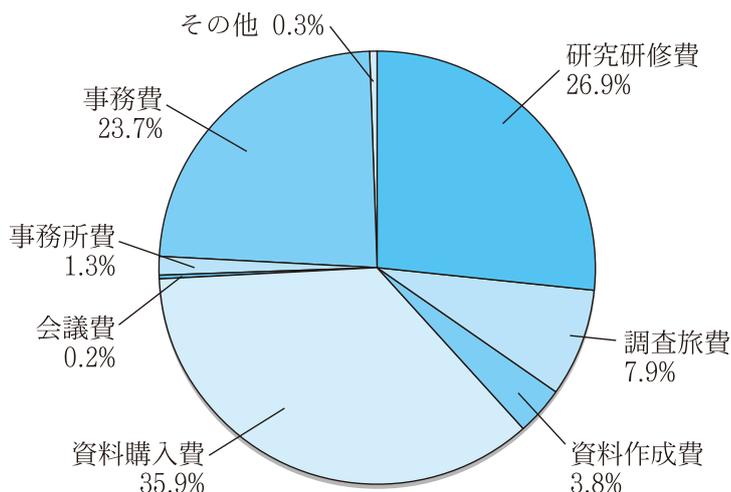
議会だよりの紙面においては、文字をできるだけ減らし、QRコードを挿入しています。

本市においても、市民の皆さんに読みやすいものにしていくように参考となりました。



（委員長 西上徳一）

## 政務活動費収支報告書の公開



交付額	4,268,200円 (各30万円が上限)
決算額	3,191,596円
返還額	1,404,255円
自己負担額	327,651円

### 「政務活動費」とは？

議会の活性化と政策立案能力の充実強化を図るため、議員の調査研究及びその他の活動に対して必要な活動の一部の費用として充てることができます。

地方自治法第100条第14項の規定により、各自自治体の条例で定める範囲内において、交付を受けることができます。

平成30年度政務活動費は、交付を受けた議員全員（16人＋改選前7人）から収支報告書の提出があり、議員一人ひとりの明細書・領収書、使途状況を議会運営委員会で審査したうえ、市長に報告をしました。

これらの関係書類は、市のホームページで各議員の収支報告とともに執行状況を公開しています。

また、議会事務局では、領収書の写しを含め報告書の閲覧ができます。

## 政務活動費収支報告書の公開

## 議案等審議結果

案 件 名	議決状況	議決形態
令和元年度補正予算	原案可決	賛成多数
一般会計補正予算(第3号)	原案可決	全会一致
国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)／介護保険事業特別会計補正予算(第3号)／企業用地造成事業特別会計補正予算(第2号)／水道事業会計補正予算(第1号)／下水道事業会計補正予算(第1号)	〃	〃
条例制定・改正・廃止	原案可決	全会一致
都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定委員会条例の制定	〃	〃
職員の給与に関する条例の一部改正／一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正／市立認定こども園設置条例等の一部改正／下水道条例の一部改正／市営住宅条例及び特定公共賃貸住宅条例の一部改正	〃	〃
平成30年度決算	認 定	賛成多数
一般会計歳入歳出決算の認定		
その他の議案・請願ほか	原案可決	全会一致
頭島グラウンドゴルフ場の指定管理者の指定／都市公園及び体育施設の指定管理者の指定／日生温水プールの指定管理者の指定／	〃	〃
新庁舎建設(建築主体)工事の請負契約の変更	〃	賛成多数
専決処分(損害賠償の額の決定及び和解)の報告	報 告	一
「備前市認知症の人にやさしいまちづくり条例」の制定を求める請願(請願第9号)	継 続 審 査	〃
国民健康保険の子どもに係る均等割保険料(税)減免措置の導入を求める国への意見書提出を求める請願(請願第11号)	〃	〃

# 寒中お見舞い申し上げます。

公選法の規定により、議員が選挙区内の方に挨拶状を出すことを禁じられております。  
ご理解を賜りますようお願いいたします。



## 2月定例会の予定

■ 2月25日(火)

開会／議案上程／  
提案説明

■ 3月4日(水)～6日(金)

一般質問

■ 3月9日(月)

議案質疑／委員会付託

■ 3月10日(火)～16日(月)

総務産業委員会  
厚生文教委員会

■ 3月17日(火)～23日(月)

予算決算審査特別委員会

■ 3月25日(水)

委員長報告／  
討論・採決／閉会

開会時刻はいずれの日も  
9時30分から

詳しくは議会事務局

☎ 64-11803まで

備前市議会のホーム  
ページは

<http://www.city.bizen.okayama.jp/>



## 編集後記



新元号「令和」は2年、国文学者 中西進先生は、「新しい時代が始まる初春の月」と言い換えられ、令(うるわ)しく平和に生きる万葉集が典拠となったことは喜ばしい。今ある平和な世の中をより美しいものとして築きあげていこうという「和」への働きかけが「令和」であると話されます。

この度、新市庁舎が落成し、議場も新装となります。備前市議会も「令和」の時代、聖徳太子の十七条憲法、「和」をもとにして、新しい元号と新庁舎にふさわしさが求められます。

本号から誌面が変わりました。(いかがでしょうか)

皆さん、ご意見をお寄せください。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

(編集委員 尾川直行)